

## 献呈の辞

池村正道先生が平成三〇年一二月にめでたく古稀を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げますとともに、古稀を祝う本論文集に、法学部長として一言ご挨拶申し上げます。

池村先生は、昭和四七年三月に日本大学法学部法律学科を卒業後、同年四月に明治大学大学院法学研究科修士課程、昭和五二年四月に専修大学大学院法学研究科博士課程へと進学されました。その後、昭和五八年四月に日本大学法学部助手、昭和六一年七月に日本大学通信教育部専任講師、平成七年四月に日本大学通信教育部助教授、平成一三年四月に日本大学法学部助教授、平成一五年四月に日本大学法学部教授に就任され、長年にわたり本学部で教鞭をとってこられました。また、平成一六年には、弁護士登録（東京弁護士会）をされ、実務家としてもご活躍されています。

池村先生のご専門は、行政法ですが、特に重要な分野とされる情報公開、行政手続、行政指導、都市計画、行政裁量等の問題についてご研究されてきました。日本公法学会、日本法政学会、オンブズマン学会、日本社会保障法学会に所属され、特に日本法政学会では平成二二年一月から現在に至るまで、理事として学会の発展に貢献されました。池村先生は、学部行政において、学生生活委員長、学務委員長、法学部次長等の要職を担当され、平成二七年七月からは、法学部長、大学院法学研究科長、大学院新聞学研究科長、大学院知的財産研究科長を務められました。また、平成二九年九月からは、副学長に就任され、法学部及び日本大学の発展のために貢献されました。

教育面においても、池村先生は、講義及びゼミナール等を通じて、数多くの学生を指導され、優秀な人材を育成し、研究者や法曹をはじめ、社会の様々な分野で活躍する有為な人材を数多く世に送り出してこられました。

池村先生は、多くの教科書をお書きになりましたが、中でも特筆すべきは、本学関係の研究者を中心とした弘文堂の「Next教科書シリーズ」です。このシリーズは、現在、三〇種類(科目)を超えて出版され続けておりますが、先生のご尽力があつたからこそ実現できたといえます。

この様な池村先生の長年にわたる法学部及び日本大学へのご貢献に深く感謝し、本論文集『法と社会をめぐる諸問題』を刊行することになりました。

最後になりますが、池村先生には、今後とも様々な形でのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げるとともに、益々のご活躍を祈念し、献呈の辞といたします。

平成三〇年一二月吉日

日本大学法学部長 小田 司